

令和 2 年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)

自己評価

事務事業番号	57
--------	----

担当課	教育委員会	担当課長	森 裕子			
事業担当者	野中 大貴	一次評価者	江上 智恵			
事業区分	継続事業	事務事業評価の履歴	有			
事務事業名	文化交流センター指定管理業務					
予算科目	10 款 5 項 11 目					
予算事業名	文化交流センター管理運営事業費					
総合計画での位置づけ(施策名)	学習・スポーツ機会を広げる					
事業の性格	自治事務					
法令根拠等	地方児自治法第二百四十四条の二第三項					
事業の対象	全町民、福岡都市圏住民					
事業の目的	民間活力を導入し、指定管理者との連携を図る。					
実施期間	開始年度	平成 22 年度から				
	終了年度	令和 年度まで				
事業の内容	指定管理者との連携を強化するとともに、民間活力を導入し、魅力的な施設の創造を目指す。					
目的達成の指標(成果指標)	レスポアール久山及び町民図書館の利用者数/目標数(92000人)					
	区分年度	単位	1 年度	2 年度	3 年度	4年度
	目標	人	92,000	108,000	100,000	100,000
	実績	人	142,885	66,648		
指標設定の考え方	利用者数の増加が指定管理による運営の成果と考えるため					
計画時の懸案事項	町内在住者の利用者数は現状維持ができていますが、人口に対する図書館利用率は糟屋地区内でも高水準で推移しており、町内在住者のこれ以上の利用率向上は望めない状況にある。					
計画時の懸案事項への対応	町内在住者の図書館利用率は糟屋地区内でも高水準で推移しており、これ以上の増加は厳しい状況のため、図書館利用者の減少を文化交流センター利用者でカバーしなければ、目標の達成は困難である。町民にとって魅力ある講座を開設するなどして、全体の利用者数の底上げを図る必要がある。					

PLAN(計画)

No.2

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 6,579 円

※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項目	1 年度予算	2 年度予算	3 年度予算	4 年度予算	
事務量	① 人工数	0.15	0.15	0.15	0.15
	② 人件費単価	7,891	7,652	7,179	7,179
	③ 補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費(①×②-③)	1,183	1,147	1,076	1,076
事業費	直接事業費	54000	59400	59400	59400
	人件費	1,183	1,147	1,076	1,076
	合計	55,183	60,547	60,476	60,476
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	55,183	60,547	60,476	60,476
	合計	55,183	60,547	60,476	60,476

事業費計画

(千円)

区分/年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
目標	54,000	59,400	59,400	59,400	59,400
実績	54,000	59,400			

事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
講座開設数	講座	20	20	20	20
		12	12		
レスポータル通信の発行	回	12	12	12	12
		12	12		

DO(実施)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 6,579 円

※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項目	1 年度決算	2 年度予算	2 年度決算	3 年度予算	
事務量	① 人工数	0.15	0.15	0.15	0.15
	② 人件費単価	7,891	7,652	7,652	7,179
	③ 補助事業人件費	0	0		0
	人件費(①×②-③)	1,183	1,147	1,147	1,076
事業費	直接事業費	54000	59400	59400	59400
	人件費	1,183	1,147	1,147	1,076
	合計	55,183	60,547	60,547	60,476
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	55,183	60,547	60,547	60,476
	合計	55,183	60,547	60,547	60,476

実施備忘録

CHECK(評価)

No.3

自己評価	評価者	野中 大貴
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

質問	評点	判定
1. そもそも必要な事業か？ <input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。 <input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。 <input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。 <input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4 4 4 4	B
2. 町が実施する必要があるか？ <input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている。 ※該当する場合は左の口にチェックしてください。 <input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。 <input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。 <input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	4 4 4	B
3. 実施内容は適切か？		
①有効性 <input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。 <input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。 <input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	4 4 4	B
②効率性 <input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。 <input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。 <input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	4 4 4	B
③公平性・透明性 <input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。) <input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。 <input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	4 4 4	B

今後の方向性	A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る) <input checked="" type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める) <input type="checkbox"/> C見直し <input type="checkbox"/> D廃止 <input type="checkbox"/> E完了	

C見直しの具体的内容
<input checked="" type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input type="checkbox"/> その他

4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

利用者へのアンケート調査から接客や館内の清潔感において、非常に満足度の高い結果となっている。情報発信の観点からも、SNSや広報誌、季刊誌など積極的な情報公開を行っている。

5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

令和2年度より、株式会社ミカサに指定管理者として2期目の管理を行っており、1期目の経験を生かしたサービスの向上と生涯学習と文化振興に関する多様な取り組みを期待するものである。現状に即した運営を行う観点から、コロナ禍でも工夫を凝らした講座を開設するなど、利用者にとって魅力ある事業内容を展開する必要がある。

CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

No.4

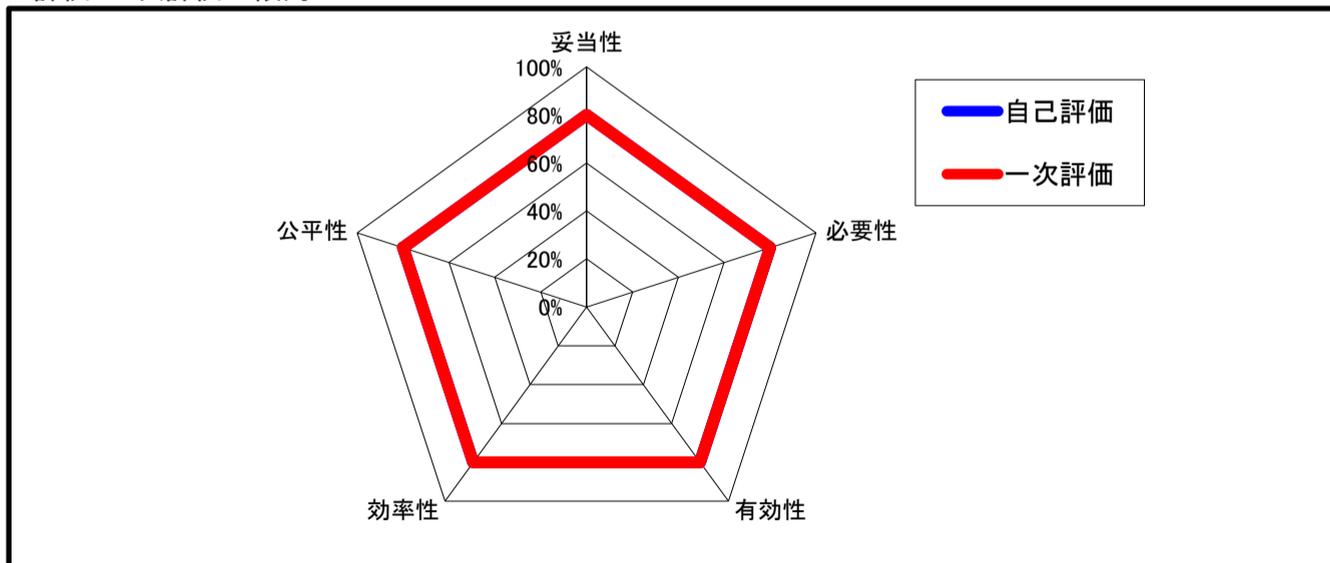
一次評価	評価者	江上 智恵	5段階評価で評点を付けます。 5 大 ←→ 小 1 ↓	
1. そもそも必要な事業か？			評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。			4	B
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。			4	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。			4	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。			4	
2. 町が実施する必要があるか？				
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている。 ※該当する場合は左の口にチェックしてください。			4	B
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。			4	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。			4	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。			4	
3. 実施内容は適切か？				
①有効性				
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。			4	B
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。			4	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。			4	
②効率性				
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。			4	B
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。			4	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。			4	
③公平性・透明性				
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)			4	B
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。			4	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。			4	

今後の方向性	A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの	C見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)		<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input checked="" type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)		<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> C見直し		<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> D廃止		<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> E完了		<input type="checkbox"/> その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

令和2年度から、ミカサが2期目の指定管理者となったが、仕事が丁寧で、町民の満足度も高い。また、情報発信も積極的に行っており、注目度も高くなっている。図書館の利用者も安定しており、これまでどおり、指定管理者に業務委託することを継続していきたい。

自己評価・一次評価の傾向



ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

No.5

二次評価

評価者

森 裕子

- A以下の点について良好と評価し、コストを拡充し更なる事業推進を図る。

- B計画どおり、現状のまま事業を継続する。

町民の満足度も高いため、指定管理業務委託を継続して行う。

- C事業継続と判断するが、以下の課題を解決するため計画の見直しを行う。

- D事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

外部評価委員会
で評価する。

月 日
開催予定

- E事業の目的を達成し、事業完了したと判断する。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。

一次評価をやり
直し、
月 日
までに提出するこ
と。

評価終了
 外部評価へ

ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価、二次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

外部評価

今後の方向性 A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの		C見直しの具体的内容 <input type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る) <input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める) <input type="checkbox"/> C見直し <input type="checkbox"/> D廃止 <input type="checkbox"/> E完了		

評価		外部評価委員の意見
----	--	---

経営者会議

経営者評価	町長
-------	----

今後の方向性 A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの		C見直しの具体的内容 <input type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る) <input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める) <input type="checkbox"/> C見直し <input type="checkbox"/> D廃止 <input type="checkbox"/> E完了		

評価		経営者会議の結果
----	--	--

令和 4 年度予算要求事項(今後の取り組み)	